



## be 動詞の意味

「動詞」で用いる場合の be 動詞は、「…である」「イコール…」という意味で後ろに名詞や (A) を置く場合と、「いる」「ある」という意味で後ろに場所や時、状態を表す (B) を置く場合とがある。

- 01 6 掛ける 4 は 24 です。(適語を記入)

Six times four ( ) twenty-four.

- 02 彼は将来、良いコーチになりますよ。

He will ( ) a good coach down the road.

- 03 「ここはどこですか?」「渋谷です」

"Where ( ) ( )?" "We ( ) in Shibuya."

- 04 それを元の場所に戻しておきなさい。

Put it back where it ( ).

- 05 (下線部に注意して和訳)

We need men\* who can dream of things that never were.

\* men 「人々, 人間」



## 第2文型(SVC) ~ be 動詞の補語

動詞の後ろに主語の状態や性質を表す語が置かれる場合、この語を「補語」と呼び、「主語+動詞+補語」の文を「第2文型」と呼ぶ。第2文型で最もよく用いられる動詞は (A) である。(A) の補語で用いられる品詞は通常、(B)、名詞、代名詞と名詞に相当する語句や節であるが、「(C)+名詞」のような (B) の意味を持つ前置詞句が補語になることもある。

- 06 「君は? 車は何に乗っているの?」「私はプリウスです」(間違いがあれば訂正)

"How about you? What do you drive?" "I'm Prius."

- 07 彼は肺ガンを患い重病であった。

He was serious illness with lung cancer.

## 08 ((各文の補語に下線を引き, 全文を和訳))

- a) My job is to help and guide the students.  
 b) The question is how to make it work.  
 c) His weak point is that he's short-tempered.  
 d) Language is like the air we breathe.  
 e) If you lose, it's because you didn't try hard enough.

## 09 ((適語を記入))

- a) 顧客満足は私達にとって非常に重要なことです。  
 Customer satisfaction is ( ) great ( ) to us.  
 b) この本が少しでもあなたの役に立てればと思います。  
 I hope this book will be ( ) some ( ) to you.  
 c) その指輪は実際にはほとんど価値がなかった。  
 The ring was actually ( ) very little ( ).



## 第2文型(SVC)でよく用いられる動詞

第2文型で用いる動詞は, be や keep のように「状態」や「持続」を表すもの, become のように「変化」を表すもの, seem のように「印象」を表すもの, feel のように「感覚」を表すものに大別できる。どの動詞も補語には(A)を置くことができる。

- 10 私は常に忙しくしているのが好きなんです。  
 I like to ( ) busy.  
 11 貧困は多くの国々において依然として深刻な問題のままである。  
 Poverty (r- ) a serious problem in many countries.  
 12 チャンネルはそのまま。(CMに入る前の番組司会者のことば)  
 ( ) tuned. We'll be right back.  
 13 くだらないことを考えて夜ベッドで眠れずにいることがあります。  
 I sometimes (l- ) awake at night worrying about silly things.